

### 8-3-3 美しい国づくり専門委員会

#### 1. 主な活動記録

##### (1) 活動目標

「美しい国づくり」の実現に向けた土木と建築等を含めた専門家としての取り組みの検討を行う。JIA（日本建築家協会）との協働宣言である『「美しい国づくり」をみんなの力で』（平成16年記者発表）と宣言に対する具体的行動計画（平成18年記者発表）を実践することが目標である。

JIA との協働開催セミナー（シンポジウム）を行い具体的な行動を行う。また小冊子を作成し形としての成果を残す。

また、委員会内外向けの「美しい国づくり」勉強会を開催し、情報共有やスキルアップを目指す。

##### (2) 委員会の開催等

- ・委員会開催：8回（4月～3月）
- ・委員会（勉強会）開催：1回（9月）
- ・JCCA/JIA 会長対談：1回（9月）
- ・シンポジウム開催：1回（2月）

##### (3) 主な内容

- a) 協働シンポジウムのテーマ、協働のあり方について議論し、講師などの確定を行う。
- b) 「美しい国づくり」勉強会の開催。
- c) JCCA 長谷川会長と JIA 六角会長の対談。
- d) 年 1 回の協働シンポジウムの開催と記録としての小冊子の刊行準備。

#### 2. 実績報告

##### (1) 委員会：平成28年4月～平成29年3月

8回開催し、過年度の活動等を踏まえ、今年度の活動方針・意見交換や協働シンポジウムの企画準備、勉強会企画などを行った。

##### (2) 委員会（勉強会）：平成28年9月12日

専門委員会内部向け「美しい国づくり」勉強会を開催。佐々木慧委員より、国道20号、成田空港バスターミナルについて発表し、委員で議論した。

##### (3) JCCA/JIA 会長対談：平成28年9月15日

「美しい国づくり」をみんなの力で」と題して JCCA 会長長谷川伸一氏と JIA 会長六角正治氏による3回目の会長対談が行われ、2020年の東京五輪を契機に、改めて土木と建築が手を携えて進めよう、と議論がなされた。

（Consultant VOL.274 January2017 に掲載）

##### (4) 第10回シンポジウム：平成29年2月23日

「多様性と融合」をテーマとして、第10回 JCCA/JIA 協働シンポジウムを行った。基調講演を「再び都市の時代へ 未だかつて経験したことのない縮退の時代に我々は何を考え、行動すべきか」と題して、西村浩氏（ワークヴィジョンズ代表）に、パネルディスカッションを JCCA 委員（佐々木慧氏、八尾修司氏）、JIA 委員（大崎将大氏、東海林孝男氏）、コーディネーター太田啓介委員長で行い、多様性が拡大する社会や仕事環境の変化を受けて、今後の建築と土木の協働の融合のあり方について議論した。

#### 3. その他報告事項

小冊子「誰が景観を創るのか？」【02】編集中。4回～9回のシンポジウムを纏める。目標は10月。

#### 4. 次年度の活動について

引き続きシンポジウムを中心に JIA との協働を行っていく方針。土木の分野では、本委員会は JIA とのコラボレーションの窓口として大きな使命を担っている。日本の公共空間を創る上で、協働しなくてはならない団体として重要な関係と考える。

美しい国づくりを推進することで、本協会が景観業務のイニシアティブを取れるように、指導的立場を確立したい。

次年度は、協働シンポジウムを2回予定しており、小冊子【02】を発行したいと考える。

あわせて、委員会内外向けの勉強会等の開催を継続する。

（美しい国づくり専門委員会委員長 太田 啓介）